

第26回フルードパワー国際見本市



新型コロナウイルス感染症対策

本展感染症対策と 拡大防止のためのガイドライン

一般社団法人 日本フルードパワー工業会
産経新聞社

1.本展にて行う感染症対策

1.本展にて行う感染症対策

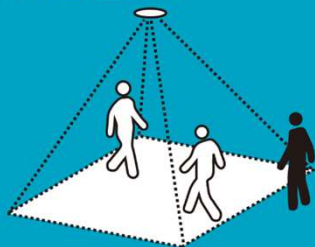
本対策は、一般社団法人日本フードパワー工業会、ならびに産経新聞社が展示会主催として新型コロナウイルス感染拡大防止のため、東京ビッグサイト「展示会等における新型コロナウイルス感染防止のための対応指針」ならびに一般社団法人日本展示会協会「感染拡大予防ガイドライン」に則り定めた対応指針である。

また、このガイドラインは感染症を100%防ぐ対策で使われるものではなく、主催者、出展社、来場者、その他全ての関係者が感染を防ぐために守るべき事項について記載されたものである。

東京ビッグサイトが定める最大収容者数の管理

東京ビッグサイトにて定められた最大収容者数を超えないよう、会場入口と出口を分け、入場数と退場数を管理し、展示ホール内の滞留人数を常時計測する。開催当日、最大収容者数を超えた場合は、入場制限を実施し、入場待機者は屋外にて物理的距離を保ちお待ちいただく。

リアルタイム入場数をセンサで
測定・管理します



密にならないようガイドラインに
従った入場制限を行います。



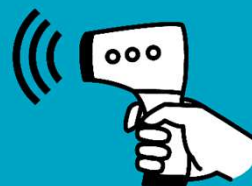
来場者は追跡調査ができるよう
連絡先の登録をお願いします。



37.5度以上の発熱や咳などの風邪の症状など新型コロナウイルス感染疑いがある方のアテンド・来場自粛、入場制限の周知

展示会ホームページ、展示会招待状、メールマガジンなどでの事前周知及び当日の看板にて周知します。また、当日は、サーモグラフィーでの検温の実施や体調不良者の方が発生した場合の為、隔離された救護部屋を準備し、看護師を常駐させます。

全参加者にサーモグラフィー等による体温測定を実施



救護室を設置し
専門スタッフが常駐します



来場者、関係者へのマスク着用の周知

展示会ホームページ、展示会招待状、メールマガジンなどでの事前周知及び当日の看板にて周知する。また、当日はマスク未着用の方の為、マスク配布窓口を設置する。
出展者、関係者、スタッフもマスク着用を義務付け適切に対応に当たる。

全参加者へマスク着用を徹底



各所の定期的な消毒実施

東京ビッグサイトにて会場共有部分の定期的な消毒を行う。会場内の諸室、セミナー会場、休憩所などは主催者にて定期的に消毒を行う。
また会場出入口には手指消毒液を配置し、手指消毒の励行します。

各セミナー終了後、
講演会場の消毒を実施



全ての出入口に消毒液を設置



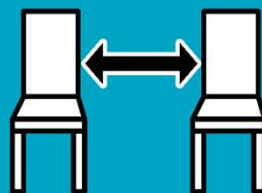
ソーシャルディスタンス保持と飛沫防止、定期的な換気の実施

受付ではソーシャルディスタンスを確保してお並びいただき、飛沫防止アクリル板等を設置します。
会場内外セミナーは席数を減らし、講演者前には飛沫防止としてアクリル板等を設置し開催します。
搬入シャッターの一部開放など換気に努めます。また、セミナー会場も定期的な換気を行います。

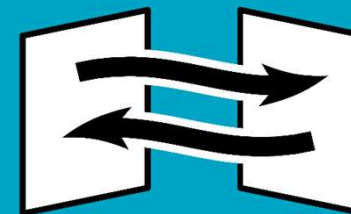
ディスタンスの確保



セミナー会場での座席間隔を確保する



扉の開放、空調設備による常時換気
を実施する



対人対応の少ない来場事前登録を準備します



新型コロナウイルス対応推奨サービスへの登録を促進します

来場者、出展者、関係者に以下のサービス、アプリへの登録を促進します。

- ・厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「略称（COCOA）」
- ・東京版新型コロナ見守りサービス
東京ビッグサイトにQRコード掲示があります

2.出展社向け感染防止ガイドライン

【出展準備時】

・ 自社ブースで使用するマスクや消毒液を用意

【手指消毒用アルコールについて】

消防法の定めにより、アルコール含有量が60%以上の手指消毒液は第4類アルコール類の危険物に該当します。
(アルコール濃度60%未満は危険物に該当しません)

持込みの容量・形状により危険物申請内容か否かが異なります。以下のケースにてご参照ください。

《case1》ポンプ・スプレー式500ml以下の60%超アルコール消毒液持込 —— 危険物対象外（本数制限なし）

《case2》ポンプ・スプレー式500mlを超えるの60%超アルコール消毒液持込 —— 危険物認定（要危険物申請）

《case3》60%超のアルコール消毒詰替え液の持込（容器の容積問わず） —— 危険物認定（要危険物申請）

- ・ 顧客を招待する際に会場で検温があること、マスク着用が必須であることなど注意事項の事前周知
- ・ 事前アポ取りの促進による商談の効率化とブースでの密の防止
- ・ ブースデザインにあたり、密を発生させるリスクを抑えるよう通常よりスペースに余裕を確保
- ・ 施工作业に負担のかかるデザインは極力避けるよう設定、施工時間短縮と施工人員削減による安全な作業環境の確保
- ・ 商談エリアで来場者と対面となるレイアウトの場合には、双方のマスク着用を徹底しつつ、必要に応じて飛沫感染防止のためのアクリル板やビニールカーテン等の遮蔽物を設置
- ・ 厚生労働省提供 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」や東京版新型コロナ見守りサービスへの登録

自社ブースに消毒液を設置



全参加者へマスク着用を徹底



受付や商談コーナーでのアクリル板等の遮蔽物の設置



【搬入・搬出時】

- ・ 自社・施工スタッフの日別出席名簿・体調管理のチェック
(別途フォーマットあり)

【以下に該当する場合、自宅に待機するように周知・要請】

風邪の症状がある、37.5度以上の熱がある、息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ（倦怠感）がある、呼吸が困難である（息苦しい）、咳・咽頭痛がある、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある、過去2週間以内に海外から入国・帰国

※日別出席名簿は新型コロナウイルス感染者発生時に、感染経路特定等の理由により最低限必要となる個人情報を政府機関・自治体の要請により開示いただくことがありますので、会期終了後3週間以上保管をお願いします。

- ・ 自社・施工スタッフ・運送会社のマスク常時着用の義務化
- ・ 自社・施工スタッフに手洗いと手指の消毒を励行
- ・ 共有する工具・台車などの消毒・清掃の実施
- ・ 自社ブース搬入完了時にブース内の共有物品や人の手が触れるものを清拭消毒
- ・ 自社ブースで出たゴミは極力持ち帰るよう手配
- ・ 搬出時、出展社製品の搬出を優先
(施工取り壊しは密を避けるため、時差を設け製品搬出後に行うよう手配)

ブース関係者の体温測定実施



全参加者へマスク着用を徹底



ブース各所の消毒を実施



【会期中】

- ・ **自社・施工スタッフの日別出席名簿・体調管理のチェック**
(別途フォーマットあり)

【以下に該当する場合、自宅に待機するように周知・要請】

風邪の症状がある、37.5度以上の熱がある、息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ（倦怠感）がある、呼吸が困難である（息苦しい）、咳・咽頭痛がある、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある、過去2週間以内に海外から入国・帰国

※日別出席名簿は新型コロナウイルス感染者発生時に、感染経路特定等の理由により最低限必要となる個人情報を政府機関・自治体の要請により開示いただくことがありますので、会期終了後3週間以上保管をお願いします。

- ・ **マスク常時着用ルールを義務化** ※フェイスガード使用時もマスク着用をお願いします

- ・ **入口・施設内での手洗いや手指消毒の励行を周知徹底**

- ・ **展示ブース内の展示物、販促物、不特定多数の高頻度接触部位（テーブル、椅子の背もたれ、電気のスイッチ、キーボード、タブレット、タッチパネルなど）の定期的な清拭・消毒**

※商談に使用するテーブル・椅子や製品などは商談毎に消毒

- ・ **商談や説明時なども含め大声での会話や呼び込みを控える**

- ・ **可能であれば名刺交換を省略するバーコードシステムを利用**

- ・ **東京都「感染防止徹底宣言ステッカー」の掲示**

ブース関係者の体温測定実施



全参加者へマスク着用を徹底



【会期中】

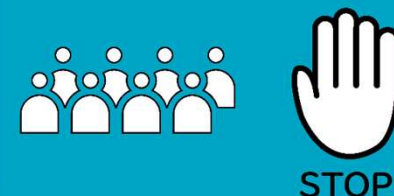
- ・ブース内プレゼン等における聴講者の物理的距離の確保
- ・自社ブースの来客状況によりデモンストレーションや商談時間を柔軟に調整し、密な状況を作り出さないよう可能な限り配慮する
- ・可能であれば各社が日別の来場予定顧客名簿を含む商談予定表を作成し管理するよう努める
- ・外出や商談後にスタッフの手指の消毒を徹底
- ・商談時等でブースへの来客にお茶菓子など飲食物を提供することは極力控える。またノベルティの配布なども極力控える
- ・感染が疑われる者が発生した場合、下記対応を全員に周知

※現地事務局、またはスタッフにお申し付けください。

主催者同行の元、患者を救護室へ移動した後、東京ビッグサイト立会いのもと健康状態を確認し、所轄の江東区帰国者・接触者電話相談センター等に連絡し、受入病院の確認や救急車の要請等を行います。

また、患者搬送後、江東区帰国者・接触者電話相談センター等に消毒等の対応を確認し、東京ビッグサイトと連携して適切な処置を行います。

密にならないようなブース運営



来場者は追跡調査ができるよう
連絡先の登録をお願いします。



《展示会事務局／お問合せ先》

株式会社 ティ・シー・エス 内

〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-32 芝大門ビル

TEL:03-3432-4722 FAX:03-3432-4730

E-mail:info@ifpex.jp